



2002-2003 年度国際ローターのテーマ  
RI 会長 ピチャイ・ラタクル  
第 2640 地区ガバナー 小島 哲



# 海南東ロータリークラブ Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN

## 第 1284 回例会 14 年 8 月 19 日(月) (小島哲ガバナー公式訪問・海南 3 クラブ合同例会) 午後 6 時 海南省保健福祉センター

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. お客様のご紹介 小島 哲 地区ガバナー様  
地庵省吾 ガバナー補佐様  
峠原忠夫 ガバナー補佐様  
小西市朗 地区代表幹事様
5. 出席報告  
会員総数 72 名 出席者数 55 名  
出席率 78.57% 前回修正出席率 85.71%



### 6. 小島哲ガバナー公式訪問 会長スピーチ 海南西 R C 会長 川嶋寛明

皆さん、今晚は、本日は 2640 地区小島哲ガバナーの公式訪問でございます。

今例会の幹事役が私共海南西ロータリークラブとの事で、若輩でございますが、代表して会長スピーチをさせていただきます。

小島ガバナー、本日はたいへんお忙しい中ご訪問頂きまして、誠に有り難うございました。

さて、今年度 RI 会長、ピチャイ ラタクルさんのメッセージは「Saw the Seeds of Love」即ち「慈愛の種を播きましょう」という言葉です。この言葉を私なりに解釈させて頂きまして、今、世界中には多くの飢餓や貧困に悩む国や人々が居ますが、これらの困っている人々に慈愛の心で奉仕と援助の手を差し伸べ、全体としてボトムアップすることで、世界の平和に貢献していこうという事ではないかと考えております。

小島ガバナーもこれまでのトップダウンではなく、ボ

トムアップの方針で 2640 地区を改革なさろうとしております。今年のロータリーの友 7 月号でも、所信として奉仕と親睦を 2 つの柱にして、楽しいクラブに育てたい。そして、「Enjoy Rotary」すなわち、ロータリーを通じて会員各自が喜びと楽しみを感じられるようにしたいと書かれてありました。私達もこの方針に沿ってクラブを運営して行きたいと考えております。ところで、日本の景気はバブル崩壊後 10 数年経っても未だ回復するどころか、逆にデフレスパイラルに陥っている状況であります。これは政治家の無策、怠慢と、そして、とりわけ官僚の無能と道徳感の欠如が原因と思われま。たいへん暗い状況ではありますが、せめて、ロータリーのメンバーは明るく楽しく、マインドだけでも前向きにやって行きたいと思っております。日本の産んだ、そして私達の郷土出身でもある松下幸之助氏の言葉に「不況の時こそチャンスである」という言葉があります。とにかくロータリアンは今こそチャンスだと発想を転換して明るく前向きに頑張っていきたいと思っております。

それでは会長スピーチはこれで終わらせて頂きまして、これから小島ガバナーのスピーチをお願いしたいと存じます。最後になりましたが、本日は会員の皆様方には、たいへんお忙しい中、合同例会に御出席を頂きまして、誠に有り難うございました。

### 7. 幹事報告

例会臨時変更のお知らせ

- 串本 R C 8 月 20 日(火) 8 月 20 日(火)PM6:00 ~  
矢倉会長邸  
(前会長、幹事懇労会、家族親睦会のため)
- 泉佐野 R C 9 月 26 日(木) 9 月 28 日(土)13:00 ~  
岸和田市立 浪切ホール  
(ガバナー公式訪問、合同例会)

### 8. 小島哲ガバナースピーチ

ガバナー・ノミニーの義務の一つとして国際協議会への出席があります。そこで RI 会長エレクトの施政方針演説があり、初めてこの年度の「RI テーマ」が発表されます。(御存知の「慈愛の種を播きましょう」です)今年度の会長、ラタクルさんの方針は「トップダウン」ではなく「ボトムアップ」だと強調されました。さらに「トップ」とか「ボトム」と



#### 四つのテスト

真実かどうか 好意と友情を深められるか  
みんなに公平か みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2255

会長：宇恵弘純 幹事：小椋孝一 SAA：土岐啓次郎

言うのはやはり上下の益をつけていることなので、なるべく使いたくない。私は「グラスルート(革の根)から」と言いたいとのことでした。

「ボトムアップ」とは、RI会長、理事、ガバナーがクラブの活動や守るべき規則を決定するのではなく、クラブ自身が活動方針を決めるのです。何故なら、どう云う活動をすればクラブが良くなるか知っているのはクラブ会長であり会員の皆様であると信じているからですと何度も申されました。「会員増強を考えず、現在の会員を維持する」とお考えのクラブがあっても、それはそれで結構です。各クラブで計画を立て、それを会長に報告して下さい。そして、その計画を完結できたクラブには会長賞を差し上げましょうとのことでありました。しかし、ラタクル会長は次の4点を重点項目として挙げられております。

1. 会員増強(世界では底を打ちましたが、日本は依然減少しております)
2. ポリオ撲滅の完結(2005年の国際大会でポリオ終結の宣言をしたいのです)
3. 職業奉仕(やはり職業倫理を高揚させるのが大切ではないでしょうか)
4. 識学運動(約8億人の人 が非識学者です。しかも、過半数が女性です)

各クラブで上記4点を考慮の上、活動方針を決定して頂きたいのです。それぞれの重点項目については地区協議会の各部門で説明し、お願いしました。会長さん方へのアンケートのお答えは、今年度の会員増強は5%強でありました。この数字は、各クラブとも増強が大切であることを十分に認識されている証拠であります。ですから、私は増強については何も申しません。どうぞ、年度末にお約束どおりの結果をお願いしたいと思っております。

奉仕活動は「その現場に足を踏み入れて」が大切です。公式訪問での卓話でお話しました「ラタクル会長と少年」、「目の不自由な方を案内したおっさん」、「ハンセン氏病の隔離病棟への奉仕」、これらは全て奉仕の現場に居られた方々の経験であります。そして、その方々は、奉仕された方の喜びを身近に感じ、相手の喜びを自分の喜びとされました。ロータリーの奉仕活動は、それで行ければなりません。単に物品、資金を贈るだけでなく、「それを使った結果がどうであったのか」、「どんな反応があったのか」を知って、相手の喜びを皆様の喜びにして頂きたいのです。

ロータリーの会員であることに「楽しみ」と「喜び」を感じて下さらねば、ロータリアンである理由がありません。ロータリーのような任意団体に強制、義理、義務感から会員になっておられる方があれば、それは退会されても仕方がないことのように思われます。何年か前に「ロータリーを楽しもう」と云うRIテーマがありました。どうか、全会員が「楽しみ」と「喜び」を感じて下さる様なクラブにする努力を会長さんだけではなく、会員の皆様をお願いしたいと思います。(Enjoy Yourself in Rotary が私の信念です)

## 9. 懇親会

乾杯の挨拶

海南 RC 会長 玉置尚徳



例会終了の挨拶 海南東 RC 会長 宇恵弘純

## 10. 次回例会ご案内

8月26日(月)午後12時30分~

於 海南商工会議所4F

## 11. 閉会点鐘



会期: 2004年5月23日(日)~26日(水) 4日間